

# 施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
都市整備部	松本 壽次	63-7764 (都市計画室)

施策体系	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	1	魅力的な都市環境づくり
	施策	3	市街地整備

## 1. 施策の基本方針 **Plan**

- ・名張駅周辺の都市サービス機能の充実や名張の顔にふさわしいシンボル性の高い都市空間の形成を目指します。
- ・地域特性に応じた個性的なまちづくりを進めることで、質の高い生活環境を形成します。

## 2. 目標

### ○重点目標 **Plan**

- ・名張地区既成市街地においては、歴史的な地域資源を活かし、地域住民と協働で生活環境の整備や地域福祉の充実を図ります。
- ・名張駅周辺については、交通結節点として交通機能や都市サービス機能の充実を目指します。
- ・希中央・鴻之台地区については、本市の都市機能を集約させる拠点としてさらなる市街化を促進します。

### ○目標達成に向けた課題 **Plan**

- ・集約連携型の都市構造を目指し、拠点性を高める都市資源の集積と、連携・交流を促す都市施設の機能向上が必要となっています。
- ・やなせ宿においては、指定管理に向けた調整を進める必要があります。

<行政評価委員会からの意見>  
意見なし

### ○施策指標 (目標) 及び達成状況 **Plan Do**

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
中心市街地に魅力があると感じる市民の割合 (%)	目標	-	-	60.0	-	-	63.0	
	成果	57.2	47.6	49.0	49.4	49.2		0%
再び、名張地区既成市街地を訪れてみたいと感じた人の割合 (%)	目標	-	-	39.0	-	-	41.0	
	成果	36.0	61.5	67.1	77.0	77.8		100%
やなせ宿の入館者数【延べ値】 (人)	目標	-	-	85,100	-	-	136,500	
	成果	17,000	73,800	93,200	113,800	137,100		100%
希中央の宅地化率 (%)	目標	-	-	84.0	-	-	94.0	
	成果	67.5	79.1	79.4	80.8	81.7		54%

## 3. 取組内容

### ○課題解決への取組内容 **Do**

集約連携型都市構造のまちづくりを進めるため、拠点形成に向けた用途地域等の見直しや、各拠点間を結ぶ円滑な都市内移動の実現に向けた交通戦略の策定を進めました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>  
意見なし

### ○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

「旧細川邸やなせ宿」の運営・管理については「まちなか運営協議会」に委託し、自主的な事業展開を促進してきたところですが、今後も名張地区まちづくり推進協議会をはじめとする各種関係団体と指定管理者制度の導入に向けての連携・協議を図ります。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 1 事業)

**Do**

**Check**

事務事業シート番号	事業名・担当室名	事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価		
		2013 (H25)	2014 (H26)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度	
5031	旧細川邸やなせ宿等維持管理費	都市計画室	6,015	6,143	A	実践している	継続(現行)	A	A
合計(単位：千円)			6,015	6,143					
小計(うち、一般会計分)			6,015	6,143					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

**Check**

<b>評価</b>
事業推進の一部改善
<b>成果・評価理由</b>
<p>・やなせ宿においては「初瀬街道やなせ手づくり市」の毎月開催や、各種教室を企画するなどリピーター獲得に力を入れ、年間2万人前後の入館・施設利用が定着してきています。また、地域づくり団体全国研修交流会や、ミラノ万博で和食文化の講師を務める外国人の視察研修会の訪問先として協力し、県外に留まらず国外へも郷土料理や名張の魅力を発信しました。</p>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

**Action**

<p>中心市街地の魅力向上には、市民や事業者の取組が不可欠であることから、土地利用や景観等の施策立案段階で、広く市民や事業者の意見を反映できる仕組みづくりを進めるとともに、各拠点の適切な役割分担と連携のもと、まちの顔に相応しい都市機能と都市空間の形成を目指します。</p>
--